

令和3年度 印西市民アカデミーだより 第19号

印西の歴史散策18（印旛/萩原・松虫）

2月18日(金)、第1回から天候に恵まれ、一度も延期・中止することなく奇跡的な展開を見せた歴史散策も最終回を迎えることとなりました。春の日差しを感じながら澄み切った青空のもと足取りも軽やかに最後の散策を楽しみました。コースは、印旛支所→松虫姫公園→萩原鳥見神社→松虫寺・松虫姫神社→杉自塚→印旛支所(約7.5km)です。

松虫姫公園



▲この公園には、松虫姫伝説をモチーフにしたオブジェが建てられています。近くに松虫姫が乗ってきた牛にまつわる「ウシムグリの池」があります。

萩原鳥見神社



▲印西市にある鳥見神社で最東端にある萩原鳥見神社。境内の石碑には、大和城上郡萩原村の鳥見山の神々の霊を当地に遷座したと刻まれている。

巨樹・古木



▲古い歴史ある松虫地区には、多くの巨樹・古木があります。上の写真は、松虫寺入口角あるスダジイ(樹高11.6m、胸高周囲10m)です。

松虫姫神社



▲松虫寺には、聖武天皇の第3皇女・松虫姫にまつわる「松虫姫伝説」が伝わっています。松虫寺の左側には松虫姫神社がまつられています。

松虫御廟



▲松虫姫の遺言により遺骨を分骨し、松虫寺境内に葬られ、「松虫御廟」として伝えられ、側の下総型板碑には宝亀(770~780)銘があります。

松虫寺・薬師堂



▲松虫寺の本尊は、木造薬師如来坐像1軀を中央にして左右に3軀の木造薬師如来立像で通称「七仏薬師」と呼ばれ、国重要文化財に指定されています。

百庚申塚



◀松虫寺の入口や杉自塚付近には、百庚申塚があります。刻像塔が中心で、武西や笠神地区の百庚申と比べてみても面白い！

杉自塚



◀松虫姫の乳母杉自は姫が帰郷後もこの地に残り、養蚕、機織り等を村人に伝えました。没後、ここに塚が建てられました。